

【平成 29 年 4 月】

<地域包括ケアの推進> 地域包括ケア推進室が設置されました

大崎市では、重度な要介護状態となっても住み慣れた地域で、自分らしい暮らしを人生の最後まで続けることができるように住まい・医療・介護・予防・生活支援が一体的に提供される地域包括ケアシステムの構築を推進しています。

これまで、高齢者を対象とした仕組みをつくるために高齢介護課が中心となって取り組みを進めてきました。平成 29 年 4 月からは高齢者だけではなく、「市民全体」を対象に庁内でも、横のつながりを持って、広く取り組むために民生部内の総括担当課となっている社会福祉課内に地域包括ケア推進室が設置されました。

大崎市では、「健康づくり（介護予防）」「自立支援」「地域づくり」を 3 本柱として、地域包括ケアシステムの構築を推進していきます。

<医療と介護の連携> 大崎市在宅医療・介護連携支援センターがオープンしました

在宅医療・介護連携を進めるために、平成 29 年 4 月より大崎市医師会内に「大崎市在宅医療・介護連携支援センター」を開設しました。

センターは、医療・介護職の連携や職種内の連携を支援・推進し、多職種が協力してスムーズに活動できる体制を整え、在宅医療の推進に取り組んでいきます。医療・介護の専門的知識を有する相談員が、地域の医療、介護関係者、地域包括支援センター等からの医療的助言及び支援が必要な内容について相談・情報提供等を行います。

また、医療・介護関係者及び地域包括支援センターと連携し、在宅医療が必要な方の医療機関の調整、関係者間のコーディネート、その他関係者への研修等を行います。

ぜひお気軽にご利用ください。

大崎市在宅医療・介護連携支援センター

（大崎市医師会訪問看護ステーション 1 階）

住所：大崎市古川駅前大通二丁目 4 - 38

電話：0229 - 25 - 5376

FAX：0229 - 25 - 5378

E-mail：shien17@vesta.ocn.ne.jp

開設日：月～金（年末年始、祝祭日を除く。）

午前 9 時～午後 5 時



<医療と介護の連携> 大崎市医療・介護資源マップをご活用ください

大崎市では、市内の医療・介護関係者と、在宅医療・介護連携の推進に向け、市内にある医療（病院・診療所（医科・歯科）、薬局・薬店）及び介護等の各事業所、施設の場所及び業務内容を掲載した「大崎市医療・介護資源マップ」を大崎市のホームページの「わが街ガイド」の中に作成しました。

これは市民のみなさんが「自分の地域にどのような医療・介護などの社会資源があるのか」を探ることができ、また医療・介護等の事業者の情報を共有ができ、在宅医療等への連携をスムーズにすることを目的としています。ぜひ、ご活用ください。

また、医療・介護事業所の方々は新たに事業所を開設したので掲載したい、情報を加筆修正したい等は下記担当までご連絡ください。



(申請・問い合わせ)

大崎市民生部社会福祉課地域包括ケア推進室

電話 0229 - 23 - 6012 FAX0229 - 22 - 9047

E - mail shafuku@city.osaki.miyagi.jp

その他の主な取り組み

<認知症にやさしい地域づくり>

4月15日（土曜日）宮城県看護協会大崎支部総会にて、「認知症サポーター養成講座及び地域包括ケアにおける看護職の役割」について、大崎市民生部社会福祉課地域包括ケア推進室の職員が講師となり研修を実施